

### (13) 参加したスポーツイベント・大会の内容

問22 あなたは、この1年間に、どのようなスポーツイベント、大会に参加しましたか。  
(複数回答可)

※『参加した』:「都道府県や市町村・社会体育団体が主催するイベントや大会」  
～「その他」のいずれか1つ以上を回答した人の割合

○この1年間にスポーツイベントや大会に『参加した』割合は、30.4%となっている。参加したスポーツイベント・大会の内容は、「地域で主催するイベントや大会(町会、老人会、子供会、総合型地域スポーツクラブなどの大会や教室など)」が17.1%で最も多く、次いで「学校主催のイベントや大会(運動会など)」が9.7%となっている。

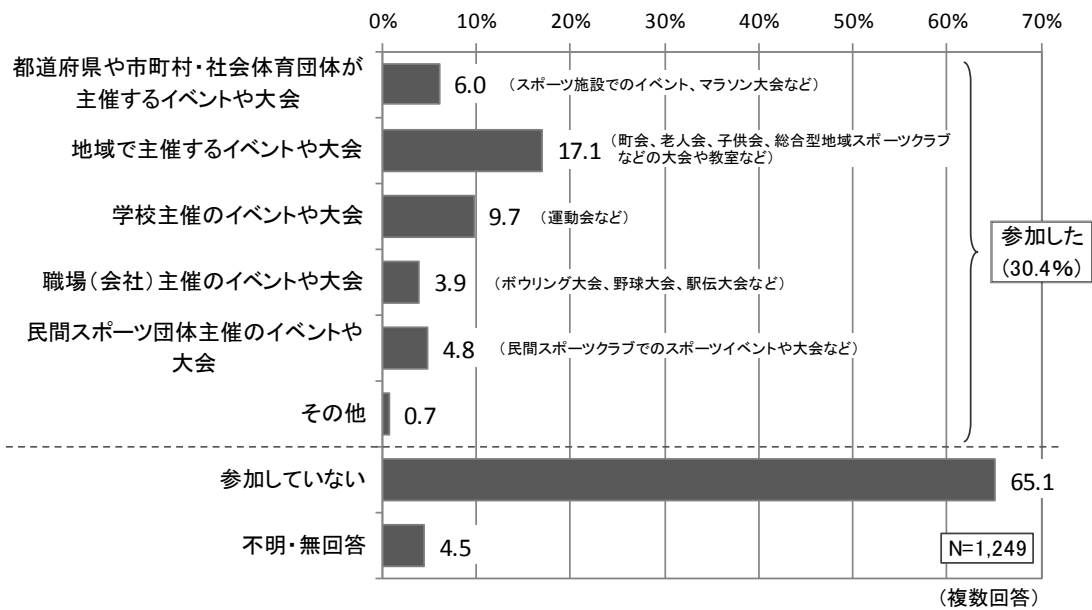


図 61 参加したスポーツイベント・大会の内容

○性別に『参加した』割合をみると、女性（27.4%）よりも男性（33.7%）の方が6.3ポイント高くなっている。参加した内容は、男性・女性ともに「地域で主催するイベントや大会」が最も多くなっている。次いで、男性では「都道府県や市町村・社会体育団体が主催するイベントや大会」、女性では「学校主催のイベントや大会」となっている。

○年代別に『参加した』割合をみると、40歳代が45.8%で最も高く、以下、20歳代以下が41.2%、30歳代が39.6%と続いている。一方、最も低いのは70歳代以上で22.7%となっている。参加した内容は、30歳代以下では「学校主催のイベントや大会」、40歳代以上では「地域で主催するイベントや大会」が最も多くなっている。

○居住地域別に『参加した』割合をみると、丹後が41.1%で最も高く、以下、南丹が34.6%、中丹が34.2%と続いている。一方、最も低いのは乙訓・山城で28.8%となっている。参加した内容は、すべての地域で「地域で主催するイベントや大会」が最も多いが、地域による差が大きく、丹後では30.4%、南丹では26.9%であるのに対し、他の3地域では15%前後となっている。

単位：%

※太字は上位2つ（「その他」、「参加していない」、「不明・無回答」を除く）、下線は最上位

(複数回答)	参 加						参加していない	不明・無回答	参加した	
	都道府県や市町村・社会体育団体が主催するイベントや大会（スポーツクラブなどの大会や教室など）	地域で主催するイベントや大会（町会、老人会、子供会、総合型地域スポーツクラブなどの大会や教室など）	学校主催のイベントや大会（運動会など）	職場（会社）主催のイベントや大会（ボウリング大会、野球大会、駅伝大会など）	民間スポーツ団体主催のイベントや大会（民間スポーツクラブでのイベントや大会など）	その他				
全 体 (N=1,249)	6.0	<u>17.1</u>	9.7	3.9	4.8	0.7	65.1	4.5	30.4	
性別	男性 (n=523)	8.4	<u>18.0</u>	7.3	6.7	1.0	62.5	3.8	33.7	
	女性 (n=697)	4.2	<u>16.1</u>	11.3	1.9	3.4	67.6	5.0	27.4	
年代別	20歳代以下 (n=102)	11.8	<u>14.7</u>	<u>18.6</u>	5.9	5.9	1.0	57.8	1.0	41.2
	30歳代 (n=111)	9.9	<u>20.7</u>	<u>26.1</u>	1.8	5.4	1.8	60.4	0.0	39.6
	40歳代 (n=142)	8.5	<u>21.8</u>	<u>20.4</u>	8.5	4.9	0.0	52.8	1.4	45.8
	50歳代 (n=193)	4.7	<u>16.6</u>	7.3	<u>8.3</u>	5.2	0.5	68.9	1.6	29.5
	60歳代 (n=300)	<u>6.7</u>	<u>17.0</u>	5.0	3.3	4.0	0.7	69.3	3.3	27.3
	70歳代以上 (n=397)	2.8	<u>15.4</u>	3.8	0.8	<u>4.8</u>	0.8	67.3	10.1	22.7
居住地域別	京都市 (n=646)	4.5	<u>16.3</u>	<u>9.3</u>	3.9	5.3	0.9	65.9	4.8	29.3
	乙訓・山城 (n=347)	6.6	<u>14.7</u>	<u>10.1</u>	3.5	4.0	0.6	67.7	3.5	28.8
	南丹 (n=78)	<u>6.4</u>	<u>26.9</u>	<u>6.4</u>	3.8	3.8	0.0	59.0	6.4	34.6
	中丹 (n=117)	8.5	<u>15.4</u>	<u>13.7</u>	5.1	5.1	0.9	62.4	3.4	34.2
	丹後 (n=56)	<u>14.3</u>	<u>30.4</u>	7.1	5.4	5.4	0.0	51.8	7.1	41.1

図 62 参加したスポーツイベント・大会の内容《性別・年代別・居住地域別》

○運動やスポーツの好き嫌い（図 20, p. 21参照）別に『参加した』割合をみると、自分でするのも見るのも好きな人が48.0%で最も高く、次いで、どちらかといえば自分でする方が好きな人が39.9%となっている。一方、するのも見るのも嫌いな人では「参加していない」が81.5%を占めている。

単位：%

※太字は上位2つ(「その他」、「参加していない」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

(複数回答)	参 加							参加していない	不明・無回答	参加した
	都道府県や市町村・社会体育団体が主催するイベントや大会(マラソン大会など)	地域で主催するイベントや大会(町会、老人会、子供会、総合型地域スポーツクラブなどの大会や教室など)	学校主催のイベントや大会(運動会など)	職場(会社)主催のイベントや大会(ボウリング大会、野球大会、駅伝大会など)	民間スポーツ団体主催のイベントや大会(民間スポーツクラブでのスポーツイベントや大会など)	その他				
全 体 (N=1,249)	6.0	<u>17.1</u>	9.7	3.9	4.8	0.7	65.1	4.5	30.4	
運動やスポーツの好き嫌い別	自分でするのも見るのも好き (n=356)	<b>12.4</b>	<b>28.7</b>	10.7	9.0	11.0	0.3	46.1	5.9	48.0
	自分でする方が好き (n=218)	9.6	<b>21.1</b>	<b>13.8</b>	4.1	6.0	0.9	58.7	1.4	39.9
	見る方が好き (n=385)	1.3	<u>10.7</u>	<b>8.0</b>	1.8	2.7	0.9	77.8	3.1	19.1
	どちらともいえない (n=225)	1.3	<u>9.9</u>	7.5	1.0	0.3	1.0	77.7	4.4	17.9
	するのも見るのも嫌い (n=54)	<b>3.7</b>	<b>3.7</b>	<u>9.3</u>	0.0	1.9	0.0	81.5	3.7	14.8

図 63 参加したスポーツイベント・大会の内容《問 10 運動やスポーツの好き嫌い別》

## (14) 参加したスポーツイベント・大会の情報入手先

(問22で「1.都道府県や市町村・社会体育団体が主催するイベントや大会」～「6.その他」と答えた方に)  
 問23 あなたは、イベントや大会に参加した際に、その情報をどこから得ましたか。  
 (複数回答可)

○参加したスポーツイベント・大会の情報入手先は、「知人や友人、家族」が35.8%で最も多く、以下、「都道府県や市町村の広報紙」が31.6%、「学校・職場」が25.3%と続いている。

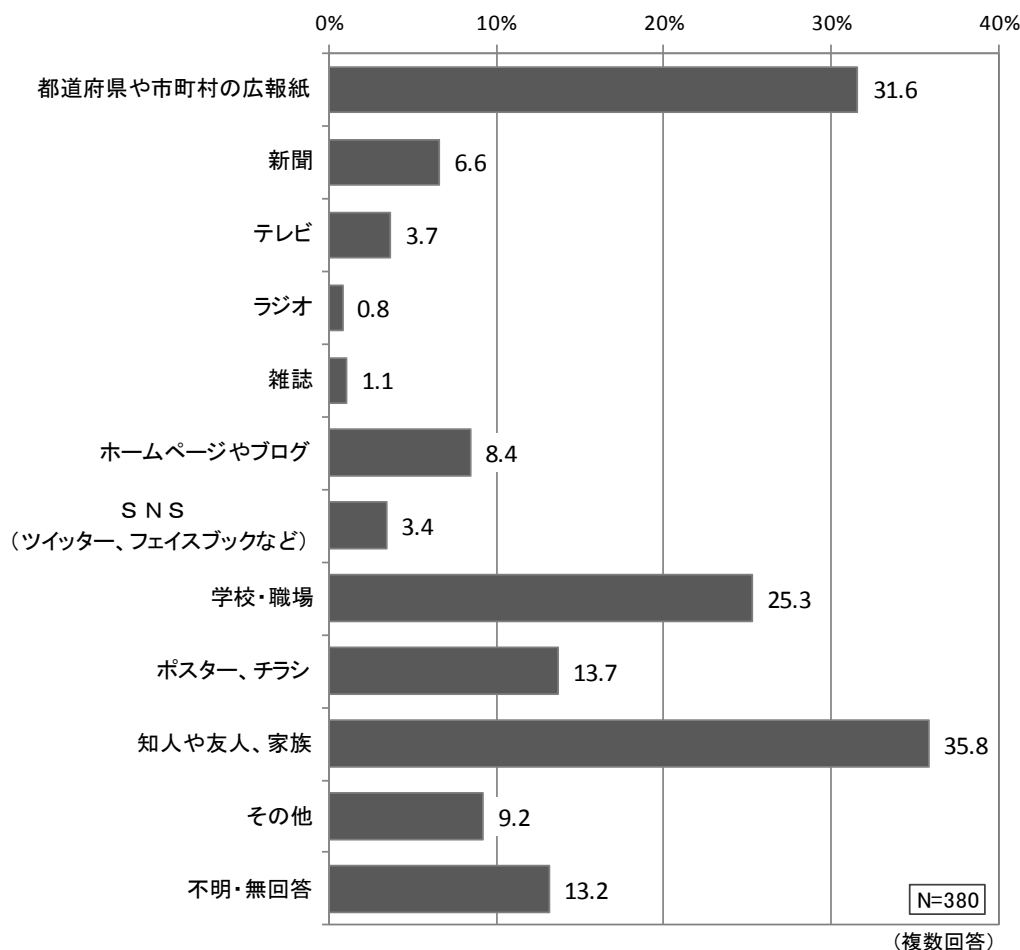


図 64 参加したスポーツイベント・大会の情報入手先

- 性別にみると、男性・女性ともに「知人や友人、家族」が最も多く、次いで、「都道府県や市町村の広報紙」となっており、男女で大きな差はみられない。
- 年代別にみると、40歳代以下では「学校・職場」、50歳代と60歳代では「都道府県や市町村の広報紙」、70歳代以上では「知人や友人、家族」が最も多くなっている。また、20歳代以下では「知人や友人、家族」が4割以上を占め、「SNS (ツイッター、フェイスブックなど)」も他の年代と比較して多い。70歳代以上では「都道府県や市町村の広報紙」も4割以上を占めている。「学校・職場」については若い年代ほどその割合が高く、一方で「都道府県や市町村の広報紙」については年代が高いほどその割合が高くなっている。
- 居住地域別にみると、京都市と乙訓・山城では「知人や友人、家族」、南丹と丹後では「都道府県や市町村の広報紙」、中丹では「都道府県や市町村の広報紙」と「知人や友人、家族」が同率となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

(複数回答)		都道府県や市町村の 広報紙	新聞	テレビ	ラジオ	雑誌	ホームページやブログ	SNS(ツイッター、 フェイスブックなど)	学校・職場	ポスター、チラシ	知人や友人、家族	その他	不明・無回答
全体 (N=380)		<b>31.6</b>	6.6	3.7	0.8	1.1	8.4	3.4	<b>25.3</b>	13.7	<b>35.8</b>	9.2	13.2
性別	男性 (n=176)	<b>32.4</b>	8.0	3.4	0.0	1.7	9.1	4.5	<b>23.3</b>	12.5	<b>35.2</b>	10.2	12.5
	女性 (n=191)	<b>31.4</b>	5.8	3.1	1.6	0.5	7.9	2.1	<b>27.2</b>	14.7	<b>35.6</b>	8.9	14.1
年代別	20歳代以下 (n=42)	14.3	7.1	2.4	2.4	0.0	<b>21.4</b>	19.0	<b>47.6</b>	4.8	<b>42.9</b>	2.4	9.5
	30歳代 (n=44)	<b>22.7</b>	2.3	2.3	0.0	0.0	6.8	9.1	<b>43.2</b>	11.4	<b>36.4</b>	9.1	15.9
	40歳代 (n=65)	<b>24.6</b>	1.5	1.5	0.0	1.5	10.8	0.0	<b>38.5</b>	13.8	<b>36.9</b>	10.8	9.2
	50歳代 (n=57)	<b>35.1</b>	5.3	7.0	1.8	1.8	8.8	0.0	<b>33.3</b>	14.0	<b>28.1</b>	8.8	7.0
	60歳代 (n=82)	<b>39.0</b>	7.3	1.2	0.0	2.4	4.9	1.2	11.0	<b>15.9</b>	<b>30.5</b>	12.2	11.0
	70歳代以上 (n=90)	<b>40.0</b>	12.2	6.7	1.1	0.0	4.4	0.0	4.4	<b>16.7</b>	<b>41.1</b>	8.9	22.2
居住地域別	京都市 (n=189)	<b>27.0</b>	5.8	2.6	0.0	1.1	7.4	3.2	<b>23.3</b>	10.6	<b>38.1</b>	12.2	11.6
	乙訓・山城 (n=100)	<b>27.0</b>	9.0	4.0	1.0	0.0	10.0	4.0	<b>31.0</b>	12.0	<b>32.0</b>	6.0	13.0
	南丹 (n=27)	<b>44.4</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>14.8</b>	11.1	<b>33.3</b>	7.4	18.5
	中丹 (n=40)	<b>40.0</b>	10.0	7.5	2.5	0.0	12.5	7.5	<b>30.0</b>	22.5	<b>40.0</b>	0.0	22.5
	丹後 (n=23)	<b>56.5</b>	4.3	8.7	4.3	8.7	13.0	0.0	17.4	<b>34.8</b>	<b>30.4</b>	17.4	4.3

図 65 参加したスポーツイベント・大会の情報入手先《性別・年代別・居住地域別》

## (15) 運動やスポーツ活動推進のために必要なスポーツ指導者

問24 あなたは、今後、運動やスポーツ活動をより推進させていくためには、どのようなスポーツ指導者が必要だと思いますか。(複数回答可)

○運動やスポーツ活動推進のために必要なスポーツ指導者は、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」が59.2%で最も多く、以下、「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」が44.9%、「障害者や高齢者のスポーツの指導ができる人」が27.7%と続いている。

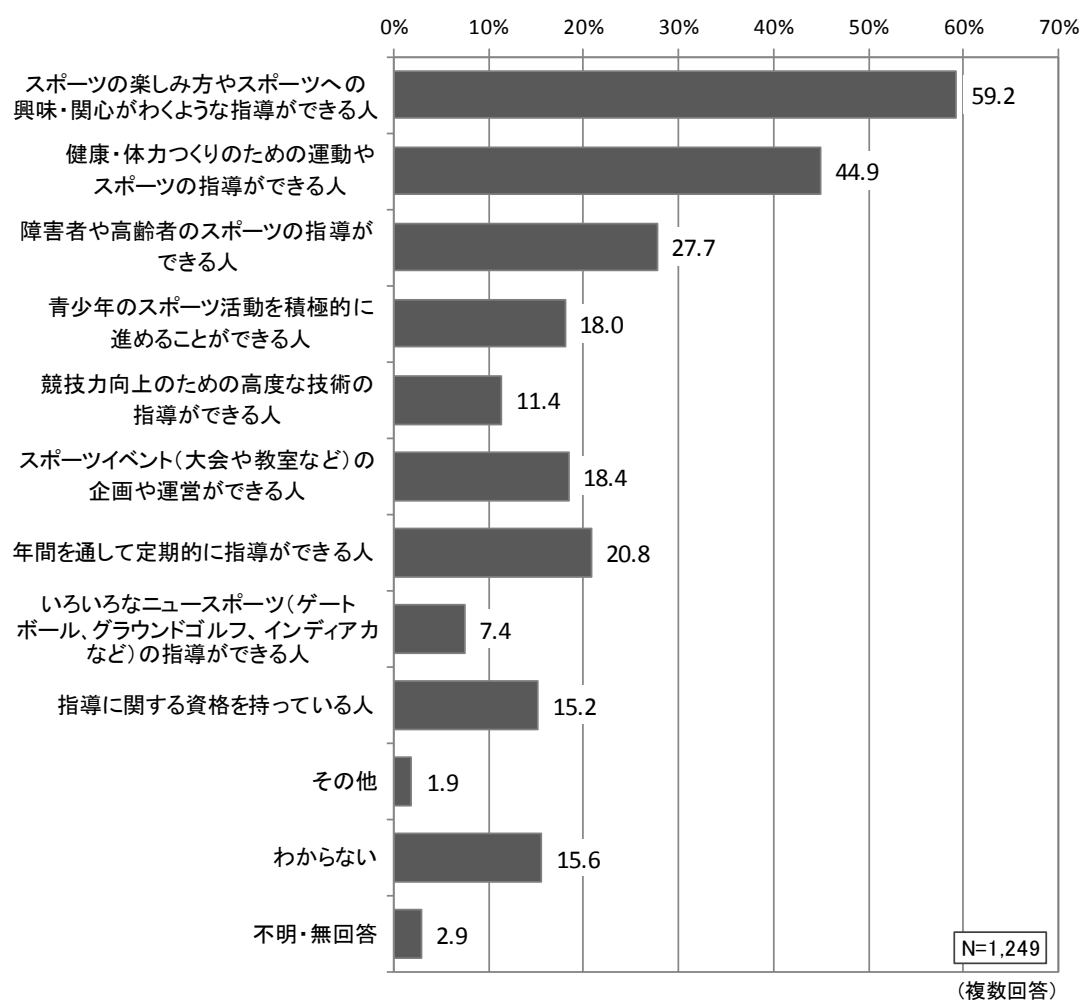


図 66 運動やスポーツ活動推進のために必要なスポーツ指導者

- 性別にみると、男性・女性ともに「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」が最も多く、次いで、「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」となっており、男女で大きな差はみられない。
- 年代別にみると、70歳代以上では「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」、60歳代以下では「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」が最も多くなっている。「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」については、年代による差が大きく、30歳代以下では75%以上であるのに対し、70歳代以上では約40%となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」、「わからない」、「不明・無回答」を除く)、下線は最上位

複数回答		スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人	健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人	障害者や高齢者のスポーツの指導ができる人	青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人	競技力向上のための高度な技術の指導ができる人	企画や運営ができる人(大会や教室など)の人	年間を通して定期的に指導ができる人	いろいろなニュースポーツ(ゲートボール、グラウンドゴルフ、インディアカなど)の指導ができる人	指導に関する資格を持っている人	その他	わからない	不明・無回答
全体 (N=1,249)		<b>59.2</b>	<b>44.9</b>	<b>27.7</b>	18.0	11.4	18.4	20.8	7.4	15.2	1.9	15.6	2.9
性別	男性 (n=523)	<b>54.5</b>	<b>41.5</b>	<b>23.1</b>	18.9	14.1	16.3	19.1	7.8	13.8	1.7	18.4	2.7
	女性 (n=697)	<b>62.7</b>	<b>47.2</b>	<b>31.4</b>	17.9	9.3	20.4	22.5	7.2	16.8	2.2	13.2	3.2
年代別	20歳代以下 (n=102)	<b>77.5</b>	<b>42.2</b>	19.6	24.5	21.6	<b>25.5</b>	17.6	5.9	14.7	1.0	9.8	0.0
	30歳代 (n=111)	<b>76.6</b>	<b>45.0</b>	27.9	25.2	13.5	28.8	<b>33.3</b>	9.0	15.3	3.6	9.0	0.9
	40歳代 (n=142)	<b>69.7</b>	<b>38.7</b>	14.8	20.4	16.9	<b>31.0</b>	21.8	4.2	14.8	2.1	10.6	2.1
	50歳代 (n=193)	<b>66.3</b>	<b>53.4</b>	<b>34.2</b>	21.2	16.6	25.4	26.9	5.7	19.2	3.1	11.4	0.5
	60歳代 (n=300)	<b>63.3</b>	<b>47.7</b>	<b>29.0</b>	18.7	8.0	15.0	19.7	8.7	15.0	1.3	15.7	1.3
	70歳代以上 (n=397)	<b>39.3</b>	<b>41.6</b>	<b>30.2</b>	11.3	5.8	8.3	15.6	8.6	13.9	1.5	22.7	6.8

図 67 運動やスポーツ活動推進のために必要なスポーツ指導者《性別・年代別》

## (16) 運動やスポーツ・レクリエーション活動に対する支出可能費用

問25 運動やスポーツ・レクリエーション活動に伴う費用として、あなたは1回につき、どの程度までなら費用を支出してもよいと思いますか。A～Dそれぞれに、選択肢の中から、あてはまるものを1つお選びください。(各問、○は1つだけ)

- 運動やスポーツ・レクリエーション活動に対する支出可能費用について、【A 総合型地域スポーツクラブの月会費として】は、「1,000円まで」が27.3%で最も多く、次いで「3,000円まで」が17.6%となっている。
- 【B 民間のスポーツクラブ(フィットネスクラブなど)の月会費として】は、「3,000円まで」(21.2%)と「5,000円まで」(20.1%)が同程度で多くなっている。
- 【C スポーツイベントや大会の参加費として】は、「1,000円まで」が31.6%で最も多く、次いで「3,000円まで」が17.1%となっている。
- 【D スポーツ観戦(プロ野球など)のチケット代として】は、「3,000円まで」が29.1%で最も多く、次いで「1,000円まで」(16.7%)と「5,000円まで」(16.3%)が同程度となっている。

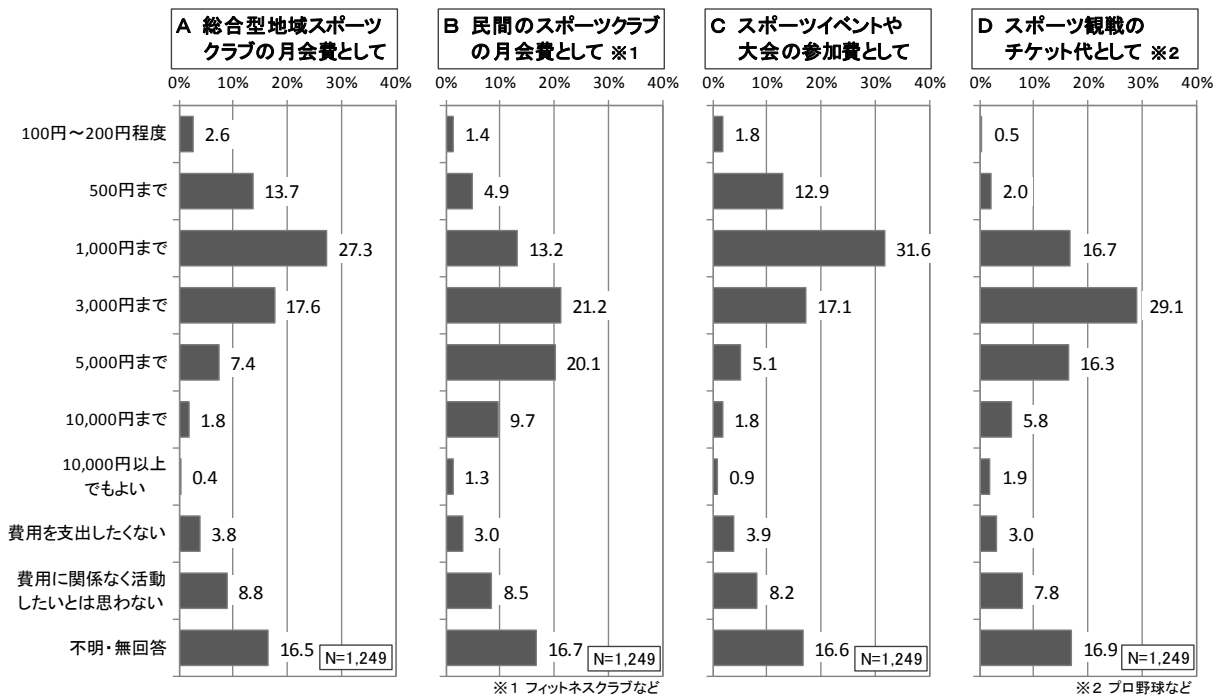
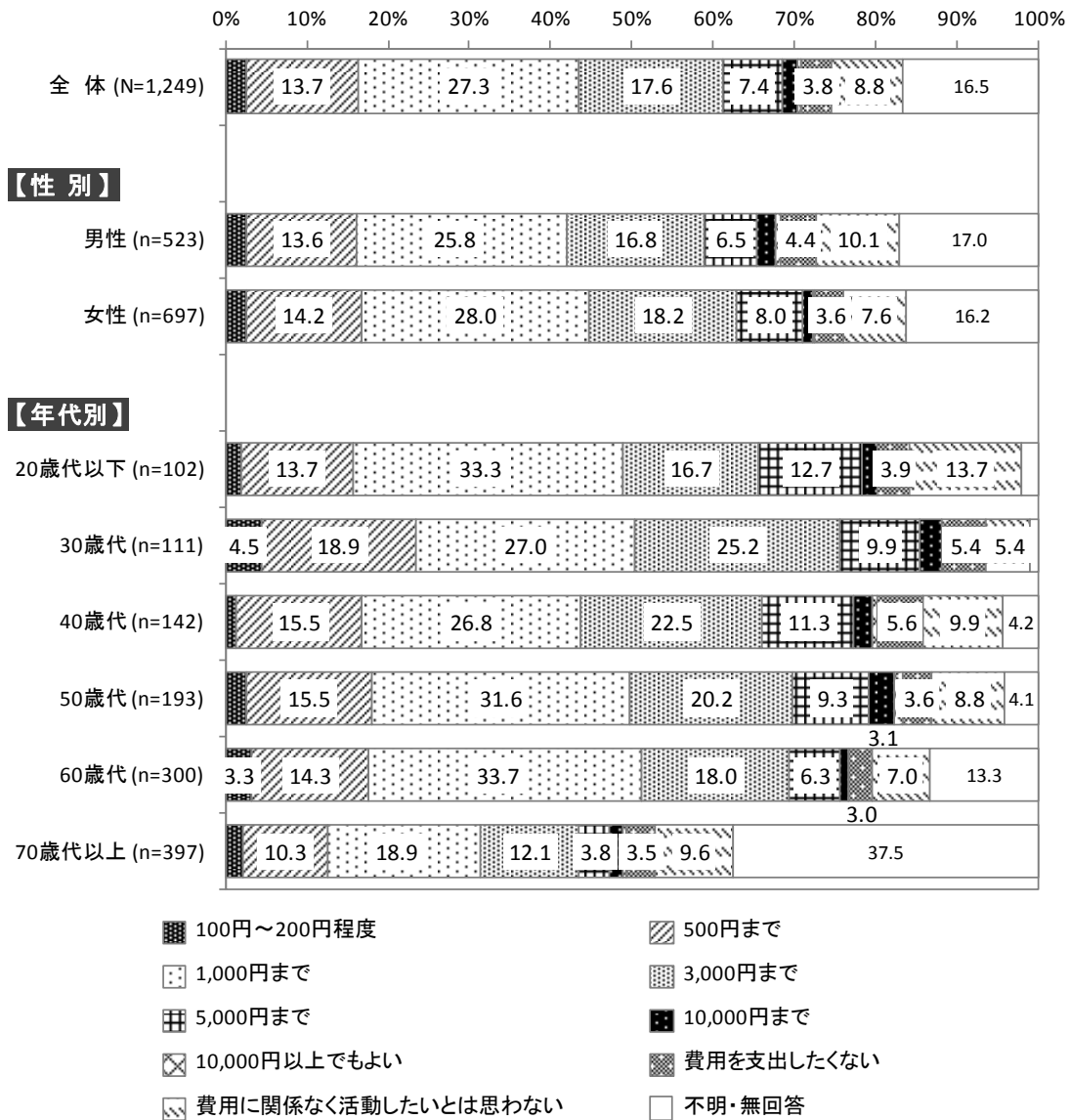


図 68 運動やスポーツ・レクリエーション活動に対する支出可能費用



○【A 総合型地域スポーツクラブの月会費として】の支出可能費用を性別にみると、男性・女性ともに「1,000円まで」が最も多く、男女で大きな差はみられない。

○年代別にみると、すべての年代で「1,000円まで」が最も多く、次いで、「3,000円まで」となっている。



(注) 図中の比率は3.0%以上の項目のみ表示

図 69 【A 総合型地域スポーツクラブの月会費として】の支出可能費用《性別・年代別》

- 【B 民間のスポーツクラブ(フィットネスクラブなど)の月会費として】の支出可能費用を性別にみると、男性・女性ともに「3,000円まで」と「5,000円まで」が同程度となっており、男女で大きな差はみられない。
- 年代別にみると、30歳代と40歳代では「5,000円まで」、他の年代では「3,000円まで」が最も多くなっている。次いで、20歳代以下では「10,000円まで」、30歳代と40歳代では「3,000円まで」、50歳代と60歳代では「5,000円まで」、70歳代以上では「1,000円まで」となっている。

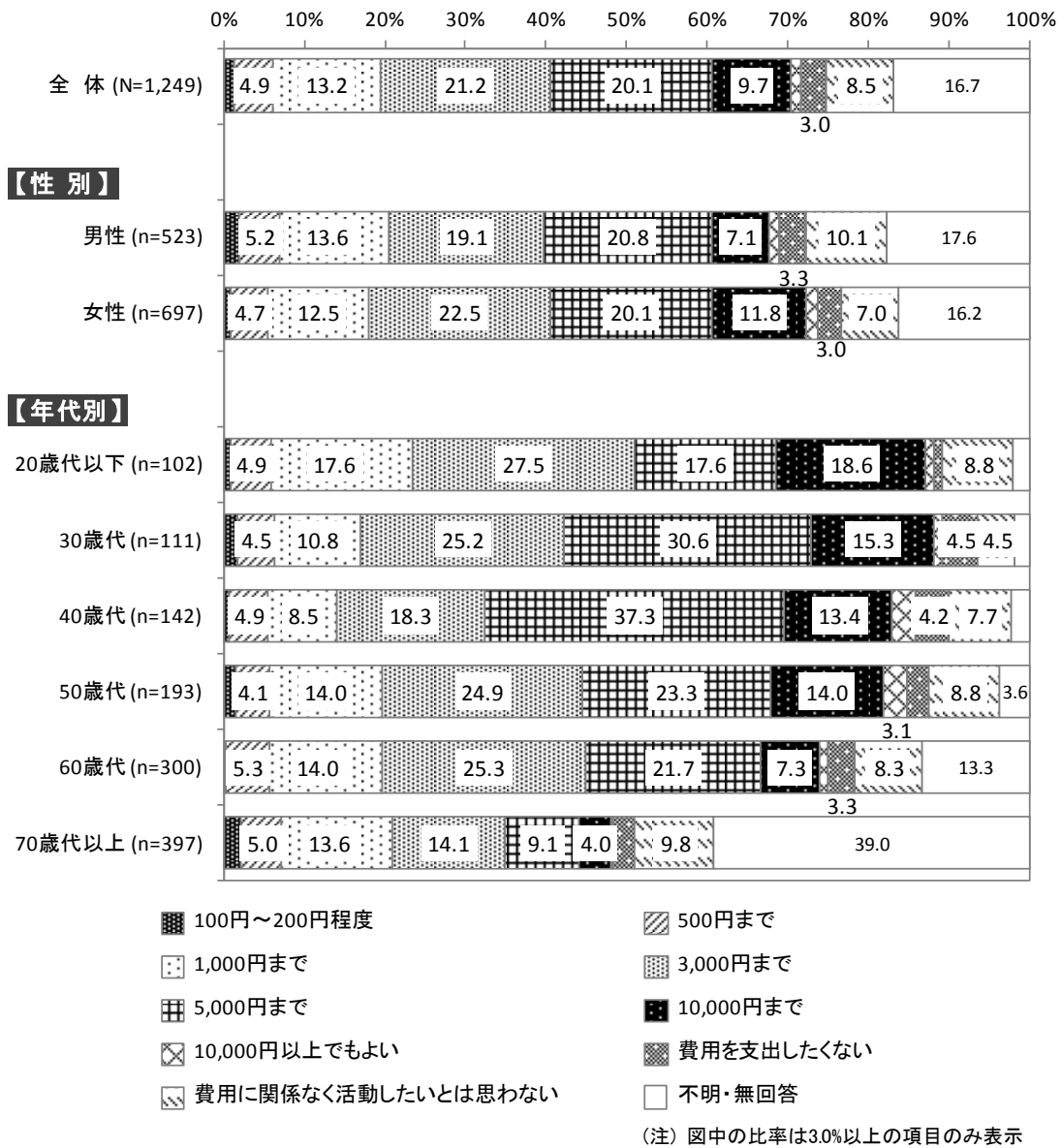
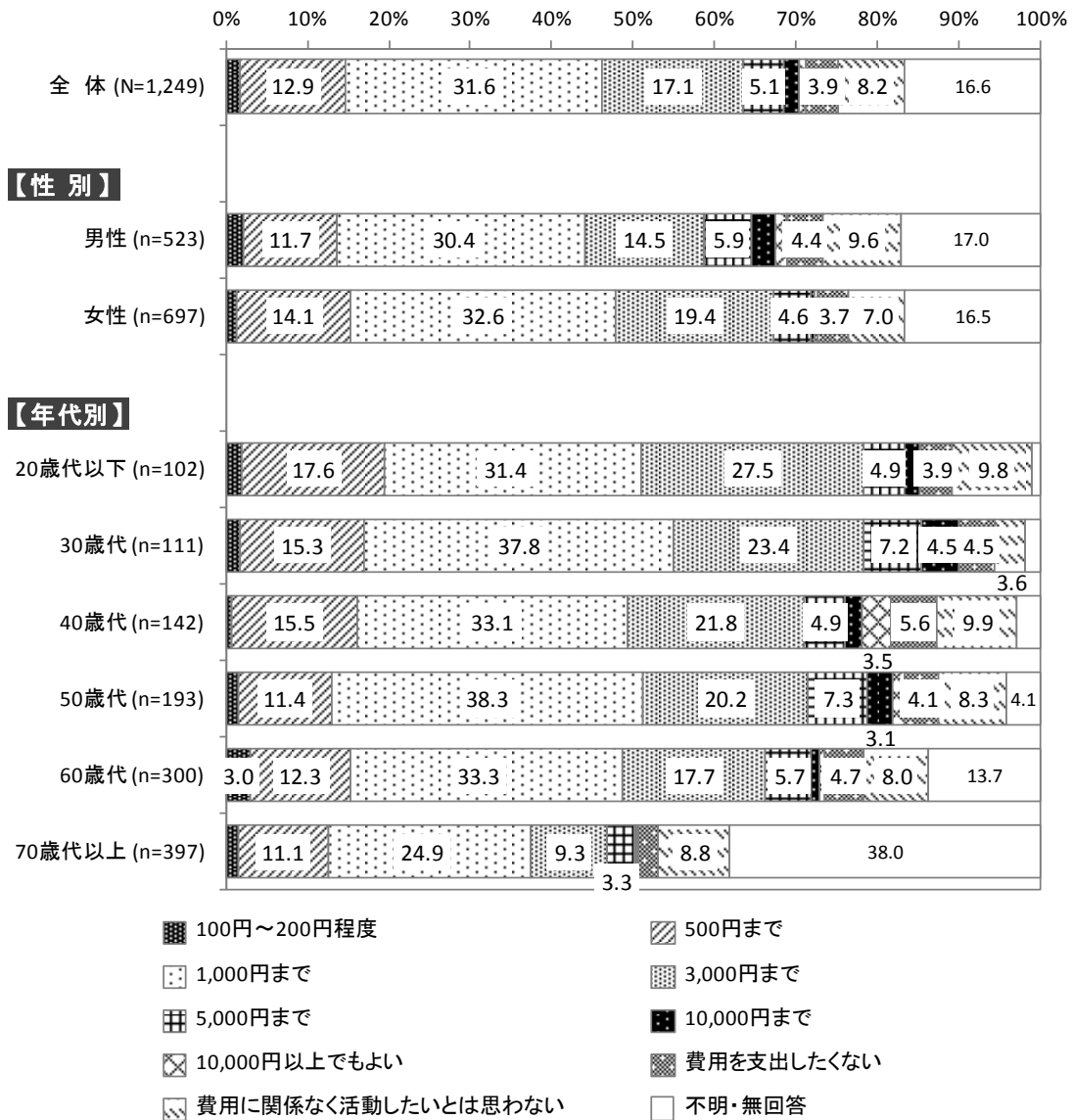


図 70 【B 民間のスポーツクラブの月会費として】の支出可能費用《性別・年代別》

○【C スポーツイベントや大会の参加費として】の支出可能費用を性別にみると、男性・女性ともに「1,000円まで」が最も多く、男女で大きな差はみられない。

○年代別にみると、すべての年代で「1,000円まで」が最も多く、次いで、70歳代以上では「500円まで」、他の年代では「3,000円まで」となっている。



(注) 図中の比率は3.0%以上の項目のみ表示

図 71 【C スポーツイベントや大会の参加費として】の支出可能費用《性別・年代別》

- 【D スポーツ観戦(プロ野球など)のチケット代として】の支出可能費用を性別にみると、男性・女性ともに「3,000円まで」が最も多く、男女で大きな差はみられない。
- 年代別にみると、60歳代以下では「3,000円まで」、70歳代以上では「1,000円まで」が最も多くなっている。次いで、50歳代以下では「5,000円まで」、60歳代では「1,000円まで」、70歳代以上では「3,000円まで」となっている。

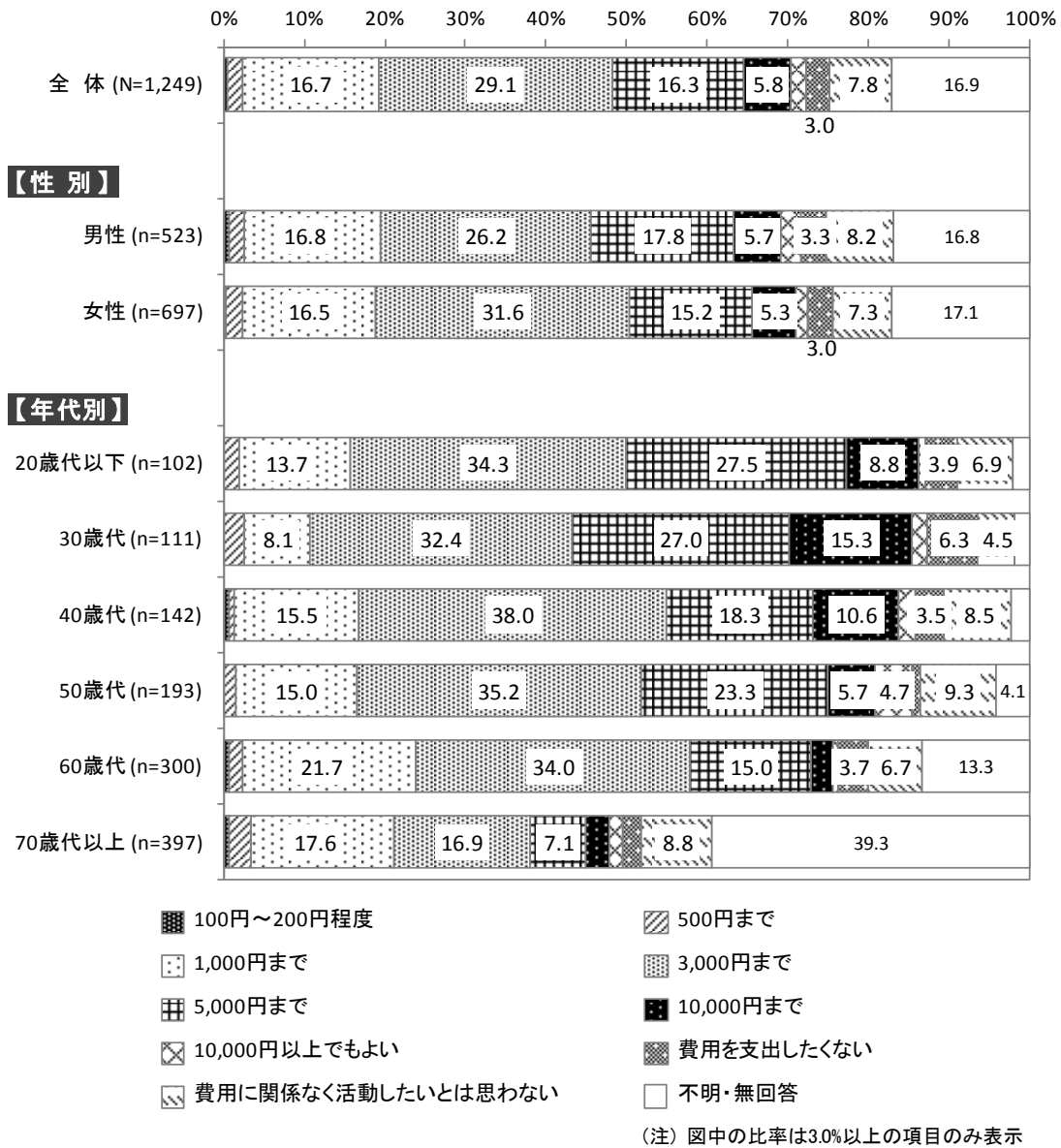


図 72 【D スポーツ観戦のチケット代として】の支出可能費用《性別・年代別》